

**SABTEC 機械式定着工法 RCS 混合構造設計指針(2018 年)
鉄骨露出柱脚・基礎梁主筋定着部編と SS7 組込プログラム**

「兵庫県建築技術研究会(2019. 2. 21)」講演要旨

1. RCS 混合構造設計指針(2018 年)

SABTEC 機械式定着工法 RCS 混合構造設計指針(2018 年)は、同設計指針(2014 年)掲載の SRC 柱梁接合部編、柱 RC 梁 S 接合部・柱 SRC 梁 S 接合部編、ならびに新規の鉄骨露出柱脚・基礎梁主筋定着部編(以下、露出柱脚編)と鉄骨根巻き柱脚・基礎梁主筋定着部編(以下、根巻き柱脚編)からなる。

露出柱脚編と根巻き柱脚編は、鉄骨柱脚部・基礎梁主筋定着研究会(委員長 三谷勲 神戸大学 名誉教授) 参加会社への支援業務として、2015 年度～2017 年度に当機構が行った開発実験を基に、JFE 条鋼(株)、共英製鋼(株)、合同製鐵(株)、(株)伊藤製鐵所、(株)ディビーエス 5 社開発の機械式定着工法共通設計としてまとめられている。

2. 露出柱脚編

ここでは、露出柱脚編 1 章～6 章に記載された下記(1)～(7)について紹介する。

- (1) 鉄骨露出柱脚・基礎梁主筋定着部開発の背景
- (2) 開発実験概要
- (3) 露出柱脚編の概要および適用範囲と材料
- (4) 3 章 鉄骨露出柱脚・基礎梁主筋定着部の基本事項
- (5) 4 章 鉄骨露出柱脚・基礎梁主筋定着部の設計
- (6) 5 章 柱型部せん断設計
- (7) 6 章 柱型部配筋詳細設計例

3. SS7 組込プログラム

SS7 組込プログラムは、露出柱脚編の普及促進を目的とし、当機構がユニオンシステム(株)に依頼して作成されている。ここでは、ユニオンシステム(株)作成のプログラム解説書に記載された下記(1)～(6)および(7)今後の予定について紹介する。

- (1) SS7 組込プログラム・別途計算機能概要
- (2) SS7 組込プログラムにおける検討項目
- (3) 標準使用材料と計算条件
- (4) 既製品露出柱脚・適用サイズ
- (5) 既製品露出柱脚・各部寸法一覧
- (6) 出力項目ごとの出力内容
- (7) 今後の予定